

〈舟恋拡大版〉舟形のみなさん ありがとうございました

地域おこし協力隊の渡部航さんが3月をもって協力隊を退任します。
その活動を振り返ります。

～メッセージ～

3月で地域おこし協力隊を卒業します。2年間という短い期間でしたが、お世話になったみなさん、本当にありがとうございました。

私は、専門学校で魚の生態や養殖方法を学んできた経験を活かし、舟形町の特産である「鮎」の育成に貢献できるよう活動してきました。主に小国川漁業協同組合のみなさんと一緒に活動し、鮎の育成を通して生き物を育てる大変さを改めて学ばせていただきました。日々の活動以外にも、漁協のみなさんの自宅に招かれ、ご飯をごちそうしていただくなど、本当の家族のように接していただいたり、舟形町の人々の温かさに触れ、感謝しています。

残念ながら私は北海道に行ってしまいますが、私の活動が少しでも舟形町の内水面漁業の活性化につながっていれば幸いです。そして、知らない土地から来た私を快く受け入れてくださった舟形町のみなさん、本当にお世話になりました。

渡部 航
(米沢市出身)



【渡部隊員の主な活動】

- ・ 鮎中間育成の飼育
- ・ サケふ化放流事業
- ・ きれいな小国川を守るための河川清掃
- ・ 鮎の養殖技術の効率化を図るための開発

舟形町の内水面漁業の向上のため、活動してくれました。

100歳 元気プロジェクト

～No.8～

生きがいや希望を持って暮らすことができるように

最上地区は県内でも自殺率が高い地域です。町では、「誰も自殺に追い込まれることのない舟形町」を目指して、「いのち支える舟形町自殺対策計画」を策定しました。これは、平成31年度から5年間の計画です。住民のみなさんが生きる力を基礎として、生きがいや希望を持って暮らすことができるようなまちづくりに取り組んでいきます。

心の健康をチェックしてみよう

心の健康が不調だと、うつ状態や不眠症などになりやすく、心身の不調や自殺の原因につながる人が多いと言われています。

自分で心の健康をチェックし、自分にあてはまると思われる方や心配な方は、心の健康に関する相談窓口にご相談してみたいはいかがでしょうか。

- 毎日の生活に張り合いが感じられない
- これまで楽しんでやれた趣味や活動が楽しくない
- 楽にできたことがおっくうに感じられる
- 自分は役に立つ人間だと思えない
- わけもなく疲れたような感じがする

上の項目のうち、2つ以上が2週間以上ほとんど毎日続いていて、そのためにつらい気持ちになったり毎日の生活に支障が出たりしている場合は、医療機関、保健所、精神保健福祉センターなどへ相談してください。



心の健康に関する相談電話

●「こころの健康相談統一ダイヤル」

おこなおう まもろうよ こころ
☎ 0570 (064) 556

※月曜～金曜（祝日・年末年始除く）
午前9時～正午
午後1時～5時

●「よりそいホットライン(24時間対応)」

フリーダイヤル つなぐ ささえる
☎ 0120 (279) 338
FAX 03 (3868) 3811



▼問い合わせ／舟形町健康福祉課地域保健係 ☎ (32) 0810